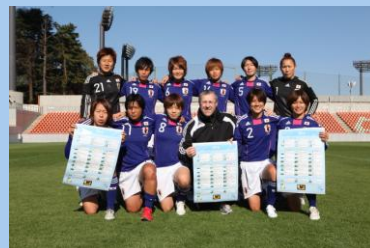


FIFA 11+セミナー 2013 (サッカー外傷・障害予防プログラム インストラクターコース講習会) スケジュール表

期 日 : 2013年12月22日(日)
場 所 : 大阪成蹊大学
〒533-0007 大阪市東淀川区相川 3-10-62



タイムスケジュール

時 間	内 容
9:30	受付開始
10:00	開催挨拶 福林 徹 (公益財団法人日本サッカー協会 スポーツ医学委員長)
10:10~	■理論研修(質疑応答含む) 講師: マリオ・ビジーニ氏(スポーツ理学療法士: F-MARC)
11:10~	■実技 I 実技講習 講師: マリオ・ビジーニ氏、
12:40~	昼食
14:00~	■実技 II 受講者による11+の実践
16:30~ 17:00	■質疑応答 ■修了書授与 福林 徹 (公益財団法人日本サッカー協会 スポーツ医学委員長)

注) 当日は体育館での実技も行います。

体育館シューズをご持参のうえ、動きやすい服装でお越し下さい。

交通費・当日の昼食代は各自ご負担下さい。(学内に売店はございません)

FIFA 11+セミナー 2013 (サッカー外傷・障害予防プログラム インストラクターコース講習会) について

FIFA 11+とは、国際サッカー連盟医学委員会傘下の FIFA Medical Assessment and Research Centre (F-MARC) が作成した外傷・障害予防のウォームアッププログラムです。

FIFA 11+を作成した F-MARC のマリオ・ビジーニ氏をお迎えして、日本で4回目のインストラクターコースを開催いたします。受講されますと、FIFA から修了書が授与されます。今回は特に関西在住のメディカルスタッフを中心に参加を募りたいと考えております。定員に限りがございますが奮ってご応募下さい。

日時 : 2013年12月22日(日) 10時~17時 (9時30分受付開始)

会場 : 大阪成蹊大学

〒533-0007 大阪府大阪市東淀川区相川 3-10-62

アクセス 阪急電鉄京都本線 相川駅から徒歩 200m

http://univ.osaka-seikei.ac.jp/map_acces/acces_aikawa.html

主催 : 公益財団法人日本サッカー協会

後援 : FIFA Medical Assessment and Research Centre (F-MARC)

内容 : FIFA が外傷・障害予防の為実施しているウォームアップ・トレーニングプログラム『The 11+』の理論と実践 (体育館シューズとトレーニングウェアをご用意下さい)

対象 : サッカー指導者、理学療法士などの医療従業者、日体協公認AT、外傷・障害予防指導に関わる方としますが、特に関西在住のメディカルスタッフ(男女問わず)を優先します。

講師 : マリオ・ビジーニ氏 (F-MARC : スポーツ理学療法士)

申込み : 所定の受講申込書にて行って下さい (<http://www.jfa.or.jp/>)

参加費 : 3,000円 (受講決定後、別途ご案内いたします)

※ 定員及び申込期限 : 40名 2013年11月20日(水)まで
応募多数の場合には本協会にて抽選とさせていただきます
受講の可否を11月末日までにご連絡いたします

問合せ : 公益財団法人日本サッカー協会 Tel. 03-3830-2004

【マリオ・ビジーニ Mario Bizzini, Ph.D., PT】

スポーツ理学療法士(Ph.D.) International Federation of Sports Physiotherapy(IFSP)理事,

FIFA-Medical Assessment and Research Centre(F-MARC), Schulthess Clinic 勤務

FIFA World Cup ドイツ大会(2006年),南アフリカ大会(2010)他、FIFA レフェリー部門チーフフィジオ

サッカーの障害予防プログラム「FIFA 11」及び「11+」を作成

